

66th IIW Annual Assembly での発表報告



目で見ると
海外論文発表

荻野陽輔*

Report from 66th IIW Annual Assembly

Key Words : Gas metal arc welding, Metal transfer,
Numerical analysis, Rotating transfer

- <参加会議名> 66th IIW Annual Assembly
- <開催場所> Congress Centre Essen, Essen, Germany
- <渡航期間> 2013年9月10日～9月18日
- <発表タイトル> Numerical analysis of rotating transfer by a 3D electromagnetic liquid transfer model

9月11日から17日に開催された66th IIW Annual Assemblyに参加しました。IIWはあらゆる産業の基盤技術である溶接技術の普及・発展をめざし1948年に設立され、溶接分野では最も権威ある学会です。Annual Assemblyでは毎年、世界各国の参加者より最新の溶接に関する発表が行われます。溶接は様々な産業分野で当たり前のように用いられていますが、その現象は未だに充分には解明されておらず、職人の経験に頼るところも多いプロセスです。そのため現象解明に向けた取り組みが多く行われています。今回、私はガスメタルアーク溶接における溶けた金属がワイヤ電極から母材へと移行する現象（溶滴移行現象）に関する数値シミュレーション結果について発表を行いました。発表では世界各国の研究者とのディスカッションを通じて、自身の研究に対しての新しい視点を見出すことができるなど、とても有意義な意見交換ができたと感じています。さらに他国で行われている最先

端の研究発表からも強い刺激を受け、今後の研究生活に対してもモチベーションが湧き上がってくる思いでした。今回得ることのできた知見や刺激をこれからの研究生活にも活かし、精進していきたいと思えます。



写真1 発表の様子



写真2 会場の様子



写真3 バンケットの様子



*Yosuke OGINO

1987年2月生
大阪大学大学院工学研究科マテリアル生産科学専攻 博士前期課程修了(2011年)
現在、大阪大学大学院工学研究科 マテリアル生産科学専攻 生産科学コース
平田研究室 博士後期課程3年
工学修士 溶接物理
TEL : 06-6879-7535
FAX : 06-6879-7535
E-mail : ogino@mapse.eng.osaka-u.ac.jp